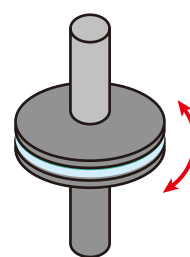
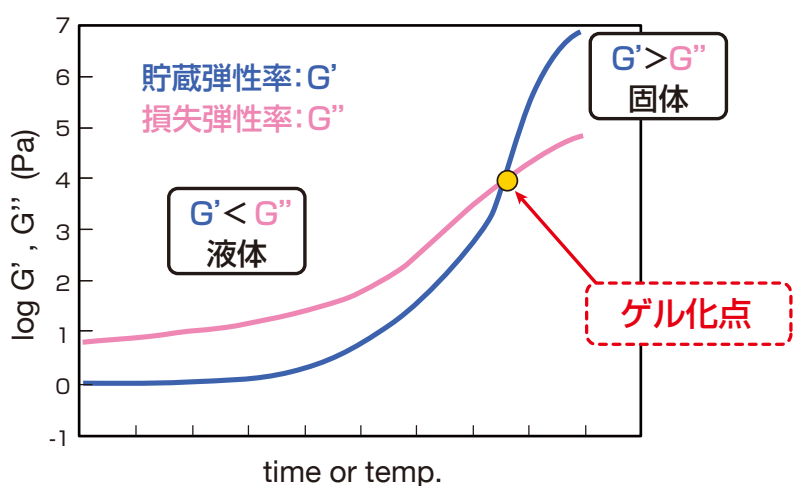


# エポキシ樹脂硬化過程の粘弾性による評価

動的粘弾性測定により、熱硬化反応やUV硬化反応の過程における物性変化を測定することで硬化時間を評価できる。

## ▶ 回転型レオメータによる動的粘弾性測定 (温度依存性、時間依存性)

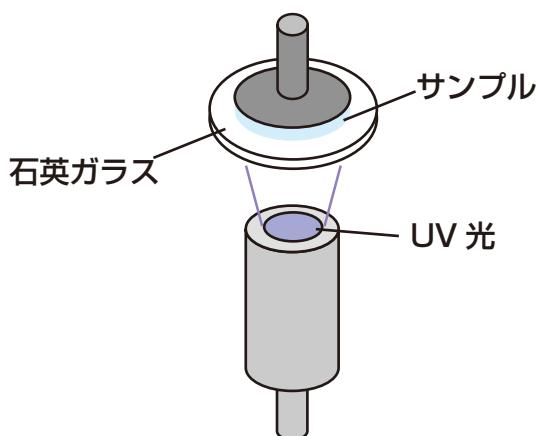
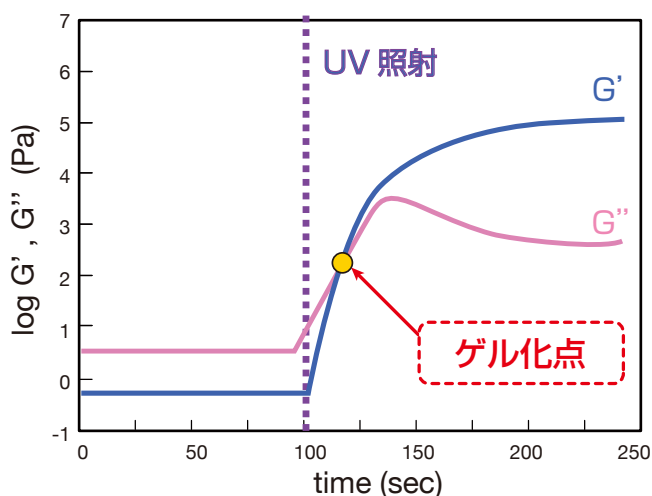
**熱硬化反応** 昇温過程または一定温度下で測定し、硬化による粘弾性特性の変化を観測



・・・貯蔵弾性率と損失弾性率の大小関係が入れ替わる点

液体から固体へ

**UV硬化反応** UV光を照射しながら測定し、硬化反応による粘弾性特性の変化を観測



硬化反応過程における弾性率・粘度およびゲル化点を観測する事により材料の物性変化を追跡できる